

YEN蔵の実践FXトレード手法

株式会社ADVANCE

田代 岳

2018年7月5日

テクニカル分析

- 1、移動平均、RSI, フィボナッチリトレースメント、ピボット、MACD,スローストキャスティックスを利用している
- 2、どのテクニカルも一長一短がある
- 3、前編でやった分かりやすいポイントでエントリーする

テクニカル分析 移動平均のサポート利用

1、 BOE発表後、最初の陰線でエントリー、陰線の安値をストップに、移動平均10本下抜けで利食い

1.3190付近→1.3215付近

2、 移動平均60本サポート後、10本上抜けでエントリー 両方が上昇してか

1.3215付近→10本下抜けで利食い1.3245付近

3、 移動平均60本サポート 1.3235付近→1.3250付近

4、 移動平均120本サポート 1.3235付近→1.3255付近



エントリーポイント 6月22日18時以降のユーロドル 1分足の短期トレード

- 1、英中銀MPC 利上3票でポンド上昇、ユーロポンドの下落でユーロはレンジ(ファンダ)
- 2、フィラデルフィア連銀製造業指数が19.9(予想28.9)となりレンジ上抜け(ファンダ、テクニカル)
- 3、一旦下落しているが過去の高値、安値～高値の61.8%がサポート、エントリーポイント
- 1.1644は週の高値
- 4、長期のRSIが50%より上なら上昇トレンド、下なら下落トレンド



エントリーポイント 6月22日18時以降のユーロドル 1時間足のスイングトレード

- 1、ECB後の戻り高値1.1640～50がレジスタンス、1.1847～1.1507の61.8%戻し
- 2、ここを抜けたらストップでショートメイクが分かりやすいポイント しかしRSIは50%こえ
- 3、ここを抜けたらドテンロング ターゲットは38.2%戻し 下落前のサポートレベル



エントリー、利食い、損切り

- 1、エントリーは明確なポイントで行う
- 2、エントリー時に利食い、損切りのポイントを決めておく、
- 3、市場を監視できるときは利食い、損切りを裁量で行っても、就寝時はオーダーベースで
- 4、利食いポイント何箇所か決めておき、一部利食いを入れるなど利を伸ばす工夫を

資金管理

- 1、ポジションはまずは打診でエントリー
- 2、なんぴん はストップが明確ならばOK
- 3、利食いはこまめに入れて、最後に大きく利を伸ばすことも考える

お役立ちサイト

ECONODAY(経済指標) <http://www.econoday.com/>

米雇用統計 (米労働省HP) <http://www.dol.gov/>

RBA HP <http://www.rba.gov.au/>

RBA HP Chart Pack <http://www.rba.gov.au/chart-pack/index.html>

ECB HP <http://www.ecb.int/home/html/index.en.html>

FRB HP <http://www.federalreserve.gov/>

WSJ Market Data

http://online.wsj.com/mdc/public/page/marketsdata_asia.html?mod=mdc_topnav_2_3022

FT Market Data <http://markets.ft.com/research/Markets/Overview>

CME FedWatch <http://www.cmegroup.com/trading/interest-rates/countdown-to-fomc.html>

投資家のための金融マーケット予測ハンドブック NHK出版

日経平均公式ガイドブック 日本経済新聞社

YEN蔵のFX投資術 <http://www.yenzo.net/>

お役立ちサイト 2

Zero hedge <https://www.zerohedge.com/>

Forex live <https://www.forexlive.com/>

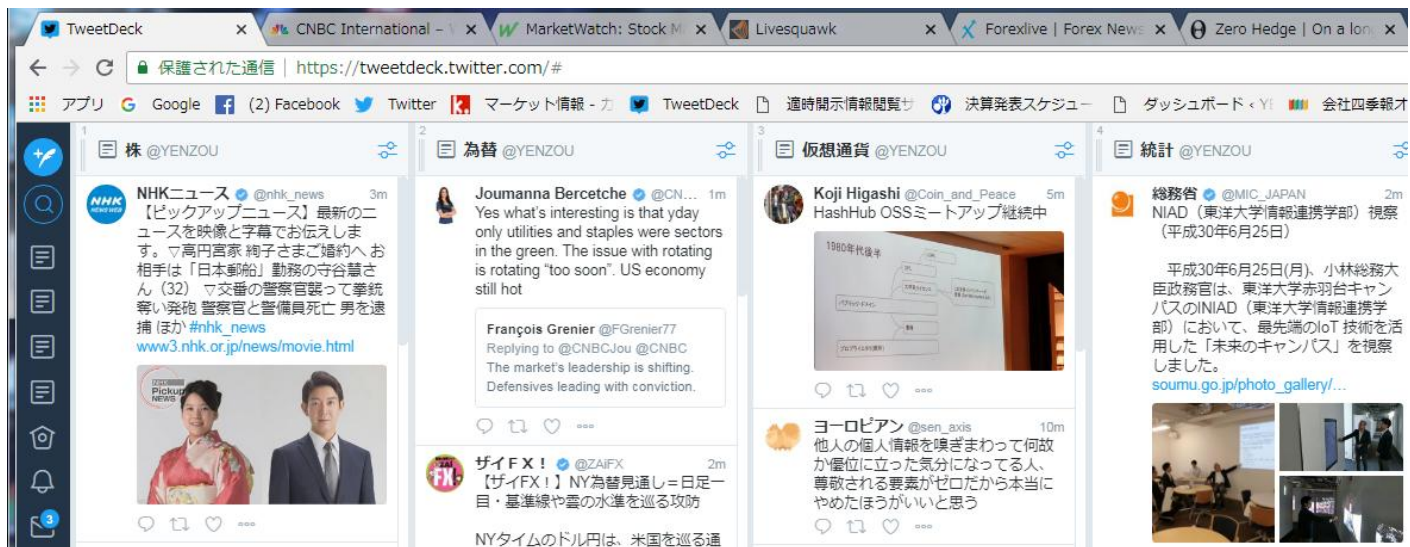
Live squawk <https://www.livesquawk.com/>

Marketwatch <https://www.marketwatch.com/>

CNBC <https://www.cnbc.com/world/?region=world>

お役立ちサイト 3

- 1、twitterの利用 夜は英語サイトが便利
- 2、tweetdeckが便利



<リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師（所属会社を含む。）は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。

お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信を行うことはできません。

<注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果（想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み）や為替レートの変動等によって注文（ロスカット注文を含む）が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。

特に、マイナー通貨（流動性の低い通貨）の取引をされる場合、元本以上の損失発生可能性があります。加えて、スワップポイント（通貨間の金利差調整額）においては通貨ペアやポジションの状態（売りまたは買い）によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社（相対取引）となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：ヒロセ通商株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：近畿財務局長（金商）第41号

加入協会：金融先物取引業協会会員番号1562